

# 青木裕子朗読会

主催：NPO 法人上田図書館倶楽部

共催：上田情報ライブラリー

## 徳富蘆花 作「漁師の娘」

昨年に続き青木裕子さんの朗読会です。作品の舞台である霞ヶ浦の自然と老夫婦の愛情溢れる世界へといざないます。

### 青木 裕子（あおき ゆうこ）プロフィール

一般社団法人軽井沢朗読館館長、朗読家、元NHKアナウンサー

1973年、津田塾大学国際関係学科卒業後NHKに入局。37年間、一貫して現場でアナウンサーを勤める。2010年6月定年退職。NHK総合テレビ「スタジオ102」、「NHKニュースワイド」「おはようジャーナル」「くらしのジャーナル」などでキャスターやリポーターをつとめ、テレビラジオで活躍。ラジオ第一放送「ラジオ文芸館」や「ラジオ深夜便」で朗読番組の制作・朗読をライフワークとし、その延長で退職後、軽井沢に私費で建てた「軽井沢朗読館」の館長を勤め、朗読や音声表現の楽しさを広め伝える活動を全国でおこなっている。

2013年1月より軽井沢町立図書館館長、日本文藝家協会会員

朗読番組「軽井沢朗読散歩」（FM軽井沢）放送中！

各週（土）夜9:00～9:30 再放送は翌週（土）夜9:00～9:30

詳細は番組紹介のページにて！

<http://fm-karuizawa.co.jp/introduction.html>



**2022.6/25（土）** 受付 18:15 開演 18:45

場 所 上田駅前ビルパレオ 4F 上田情報ライブラリー ことばの繭ホール

### 「漁師の娘」 徳富 蘆花 作

#### あらすじ

主人公・お光は、ある老夫婦に拾われ、育てられました。愛情を一身に受けながらも、彼女が心の中に秘めた思いには、孤独と愛情が入り混じっていたのです。霞ヶ浦浮島の自然を舞台にお光の気持ちのたどり着く先は・・・

徳富 蘆花（とくとみ ろか）（1868-1927）小説家。熊本生まれ。本名、徳富健次郎。同志社中退後、兄徳富蘇峰の経営する民友社の記者となり、小説「不如帰」、随筆小品集「自然と人生」を発表して作家的地位を確立。のちトルストイに心酔、晩年はキリスト教者として求道的生涯を送った。他に「思出の記」「みみずのたはこと」「黒潮」「富士」など。

熱、咳の症状のある方、体調の悪い方は入場をお控え願います。

マスク着用をお願いします。

申 込：5月23日（月）～上田情報ライブラリーにて受付 電話 29-0210（休館日 火曜日、5/26、6/2）

入 場 料：1200円 前売り1000円 倶楽部会員800円 高校生以下無料（要予約）

定 員：50名

お問合せ：上田図書館倶楽部事務局 電話 25-3115

市営上田駅お城口第二駐車場が最寄りの駐車場です。ご利用の方は混雑する場合がありますので、お早めにお出かけください。黄色い駐車券をお持ちください。



上田図書館倶楽部公式サイト